

対象校No. 961
注4

学校コード F128310108954
注3

設置年度 令和 3年度
計画の区分： 学部設置
注1

届出

注2
関西国際大学 社会学部 社会学科

(改正前大学設置基準適用)

学校法人濱名山手学院
令和6年5月1日現在

作成担当者	
担当部局(課)名	学長室
職名・氏名	カチョウ イシカワ ヒロアキ 課長・石川 裕章
電話番号	0794-84-3500
(夜間)	0794-84-3500
e-mail	pres-sec@kuins.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

社会学部

＜社会学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	19
4. 既設大学等の状況	20
5. 教員組織の状況	21
6. 附帯事項等に対する履行状況等	36
7. その他全般的事項	38

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人濱名山手学院

(2) 大 学 名 関西国際大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒650-0006
兵庫県神戸市中央区諏訪山3番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ハマナ アツシ) 濱名 篤 (平成18年6月)		
学 長	(ハマナ アツシ) 濱名 篤 (平成17年4月)		
学 部 長	(トモエダ トシオ) 友枝 敏雄 (令和3年4月)	(シミズ ミチコ) 清水 美知子 (令和6年4月)	学部長退任に伴う変更(6)
学科長等	(シミズ ミチコ) 清水 美知子 (令和3年4月)	(アベ シノブ) 阿部 忍 (令和6年4月)	学部長退任に伴う変更(6)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・ 様式は、令和元年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5)－① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 名称（学位）	学位又は学科 の分野	設 置 時 の 計 画				学生募集の停 止について	備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
社会学部 社会学科 学士（学術）	社会学・社会 福祉学関係 工学関係	4 年	100 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	400 人	—	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。）

(5)－② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の 学期区分につい て	収容定員 充 足 率	収容定員 充 足 率 (控除後)	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 — (—) [—]	人 — (—) [—]	人 — (—) [—]	人 — (—) [—]	人 100 (—) [—]	人 — (—) [—]	人 100 (—) [—]	人 — (—) [—]	人 100 (—) [—]	人 — (—) [—]	人 100 (—) [—]	人 — (—) [—]	—	0.56 倍	— 倍	
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	434 (—) [36]	— (—) [—]	285 (—) [25]	— (—) [—]	372 (—) [33]	— (4) [4]	178 (-) [25]	— () [—]				
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	387 (—) [33]	— (—) [—]	247 (—) [24]	— (—) [—]	313 (—) [27]	— (4) [4]	165 (-) [22]	— () [—]				
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	317 (—) [27]	— (—) [—]	223 (—) [23]	— (—) [—]	262 (—) [23]	— (3) [3]	128 (-) [19]	— () [—]				
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	79 (—) [22]	— (—) [—]	54 (—) [16]	— (—) [—]	59 (—) [8]	— (3) [3]	51 (-) [17]	— () [—]				
入学定員超過率 B/A	—		—		0.79		0.54		0.61		0.51					

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「—」を記入してください。
 - ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。）
 - ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
 - ・ 「(5)－② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	79 [22] (一)	－ [ー] (ー)	54 [16] (ー)	0 [ー] (ー)	59 [8] (ー)	0 [ー] (ー)	51 [17] (ー)	0 [ー] (ー)	
2 年次			－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)			77 [21] (ー)	0 [ー] (ー)	44 [15] (ー)	0 [ー] (ー)	57 [12] (ー)	0 [ー] (ー)	
3 年次									74 [21] (ー)	3 [3] (ー)	43 [15] (ー)	0 [ー] (ー)	
4 年次													
計							－ [ー] (ー)	－ [ー] (ー)	79 [22] (ー)		131 [37] (ー)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
令和2年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	79 人	2 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	2 人	1 人	進路変更(他教育機関)(1名)、進路変更(就職)(1名)
令和4年度	132 人	16 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	6 人	2 人	除籍(3名)、進路変更(他教育機関)(2名)、進路変更(就職)(1名)
			令和4年度	10 人	1 人	進路変更(他教育機関)(2名)、修学意欲の低下(2名)、病気・療養(2名)、除籍(4名)
令和5年度	180 人	11 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	3 人	2 人	進路変更(他教育機関)(1名)、経済的困窮(1名)、除籍(1名)
			令和4年度	1 人	0 人	進路変更(他教育機関)(1名)
			令和5年度	7 人	1 人	修学意欲の低下(3名)、進路変更(他教育機関)(2名)、除籍(2名)
令和6年度	225 人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	人	人	
合 計		29 人		29 人	7 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例) ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

令和元年度の退学者数(a)	=	-	=	-	%
令和元年度の在学者数(b)	=	-	=	-	%

【令和2年度】

令和2年度の退学者数(a)	=	-	=	-	%
令和2年度の在学者数(b)	=	-	=	-	%

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{79} = \boxed{2.53} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{16}{132} = \boxed{12.12} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{11}{180} = \boxed{6.11} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{225} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<社会学部 社会学科>

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専 門 教 育 科 目	社会学基礎Ⅰ	1春	2			1					兼1
	情報倫理	1春	2			1					
	データサイエンス入門	1春	2			1					
	情報リテラシー	1春	2			2					兼1
	社会学基礎Ⅱ	1秋	2			1					
	基礎統計学	1秋	2								
	社会調査論	1秋	2				1	1			兼1
	社会調査法	2春		2			1	1			
	情報ネットワーク演習	1春		2				1			
	社会統計学	2春	2					1			兼1
	データ解析Ⅰ	2春	2					1			
	マーケティング	2春		2							
	システム思考	2春		2		1					兼1
	デザイン思考	2秋		2		1					
	神戸の社会と文化	1春		2			1	1			
	情報社会学	1春		2			1				兼1
	地域社会学	1秋		2				1			
	文化人類学	1秋		2			1				
	労働社会学	2春		2							兼1
	消費行動・消費社会論	2春		2							
	商品企画論	2春		2							
	文化社会学	2秋		2			1				兼1
	福祉社会論	2秋		2				1			
	家族社会学	2秋		2		1					
	ソーシャルデザイン論	2秋		2			1				兼1
	社会病理論	3春		2							
	社会階層論	3春		2				1			
	ジェンダー論	3春		2		1					兼1
	NPO論・NGO論	3春		2			1				
	環境社会学	3秋		2			1				
	多文化共生論	3秋		2			1				兼1
	相互行為・社会関係論	3秋		2		1					
	政治社会学	3秋		2							
	データベース基礎	1秋		2		1					兼1
	情報セキュリティ論	2春		2		1					
	データ構造とアルゴリズム	2春		2				1			
	情報科学	2春		2		1					兼1
	情報管理論	2秋		2		1					
	ヒューマンインターフェース	2秋		2		1					
	ソフトウェア工学基礎	2秋		2		1					兼1
	人口知能の基礎	3春		2		1					
	クラウドコンピューティング	3春		2		1					
	情報と職業	3秋		2		1					兼1
	データ解析Ⅱ	2秋		2				1			
	質的調査法	2秋		2			1	1			
	社会調査演習	3春秋		4		1		2			兼1
	プロダクトデザイン実践演習	2夏		2		1		1			

【令和6年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専 門 教 育 科 目	社会学基礎Ⅰ	1春	2			2					兼1
	情報倫理	1春	2				1				
	データサイエンス入門	1春	2			2					
	情報リテラシー	1春	2				2	1			兼1
	社会学基礎Ⅱ	1秋	2				3				
	基礎統計学	1秋	2			1					
	社会調査論	1秋	2				1				兼1
	社会調査法	2春		2			1				
	情報ネットワーク演習	1春		2			1				
	社会統計学	2春	2			1					兼1
	データ解析Ⅰ	2春	2				1				
	マーケティング	2春		2							
	システム思考	2春		2			1				兼1
	デザイン思考	2秋		2		1					
	神戸の社会と文化	1春		2			1				
	情報社会学	1春		2			1				兼1
	地域社会学	1秋		2			1				
	文化人類学	1秋		2			1				
	労働社会学	2春		2							兼1
	消費行動・消費社会論	2春		2							
	商品企画論	2春		2							
	文化社会学	2秋		2			1				兼1
	福祉社会論	2秋		2			1				
	家族社会学	2秋		2		1					
	ソーシャルデザイン論	2秋		2			1				兼1
	社会病理論	3春		2							
	社会階層論	3春		2			1				
	ジェンダー論	3春		2		1					兼1
	NPO論・NGO論	3春		2			1				
	環境社会学	3秋		2			1				
	多文化共生論	3秋		2			1				兼1
	相互行為・社会関係論	3秋		2							
	政治社会学	3秋		2							
	データベース基礎	1秋		2		1					兼1
	情報セキュリティ論	2春		2							
	データ構造とアルゴリズム	2春		2				1			
	情報科学	2春		2		1					兼1
	情報管理論	2秋		2		1					
	サブカルチャー論	2春		2							
	マスコミ論	2秋		2							兼1
	メディア文化論	2春		2			1				
	ソーシャルメディア論	2秋		2			1				
	ヒューマンインターフェース	2秋		2		2					兼1
	ソフトウェア工学基礎	2秋		2		1					
	人口知能の基礎	3春		2		1					
	クラウドコンピューティング	3春		2		1					兼1
	情報と職業	3秋		2		1					
	データ解析Ⅱ	2秋		2							
	質的調査法	2秋		2			1	1			兼1
	社会調査演習	3春秋		4				2			
	プロダクトデザイン実践演習	2夏		2		1		1			

ソーシャルデザイン実践演	2冬		2			1	1					ソーシャルデザイン実践演	2冬		2			1						
ソーシャルデザイン実践演	3夏		2			1	1					ソーシャルデザイン実践演	3夏		2			1						
画像処理演習	1秋		2		1							画像処理演習	1秋		2		1							
ウェブプログラミング演習Ⅰ	2春		2				1					ウェブプログラミング演習Ⅰ	2春		2				1					
ウェブプログラミング演習Ⅱ	2秋		2				1					ウェブプログラミング演習Ⅱ	2秋		2				1					
Pythonプログラム演習	2秋		2				1					Pythonプログラム演習	2秋		2				1					
ウェブデザイン総合演習	3春		2		1							ウェブデザイン総合演習	3春		2				1					
データサイエンス論	3秋		2		1							データサイエンス論	3秋		2		1							
データサイエンス実践演習	3秋		2		1							データサイエンス実践演習	3秋		2		1							
教育学概論	1春		2								兼1	教育学概論	1春		2									兼1
教職概論	2春			2							兼1	教職概論	2春			2								兼1
教育社会学	2春		2								兼1	教育社会学	2春		2									兼1
学校経営論	2春			2							兼1	学校経営論	2春			2								兼1
教育制度論	3春			2							兼1	教育制度論	3春			2								兼1
教育・学校心理学	2春		2								兼1	教育心理学	2春		2									兼1
発達心理学	2秋		2								兼1	発達心理学	2秋		2									兼1
特別支援教育基礎	2夏			1							兼1	特別支援教育基礎	2夏			1								兼1
教育課程論	2秋			2							兼1	教育課程論	2秋			2								兼1
総合的な学習の指導法	2冬			1							兼1	総合的な学習の指導法	2冬			1								兼1
特別活動の指導法	2春			2							兼1	特別活動の指導法	2春			2								兼1
教育方法論	2秋			2			1					教育方法論	2秋			2			1					
教育相談	2秋		2								兼1	教育相談	2秋		2									兼1
生徒・進路指導論	2秋			2							兼1	生徒・進路指導論	2秋			2								兼1
ボランティア実習	3春			2							兼1	ボランティア実習	3春			2								兼1
道德教育の指導法	2春			2							兼1	道德教育の指導法	2春			2								兼1
情報化指導法Ⅰ	3春			2							兼1	情報化指導法Ⅰ	3春			2								兼1
情報化指導法Ⅱ	3秋			2							兼1	情報化指導法Ⅱ	3秋			2								兼1
教育実習Ⅰ	3秋			5							兼1	教育実習Ⅰ	3秋			5								兼1
教育実習Ⅱ	3秋			3							兼1	教育実習Ⅱ	3秋			3								兼1
教職実践演習	4秋			2							兼1	教職実践演習	4秋			2								兼1
ICT活用(eラーニング)	2秋			2			1					ICT活用(eラーニング)	2秋			2			1					
専門演習Ⅰ	2春	2			5	3	5					専門演習Ⅰ	2春	2			8	7						
専門演習Ⅱ	2秋	2			5	3	5					専門演習Ⅱ	2秋	2			8	7						
専門演習Ⅲ	3春	2			6	3	4					専門演習Ⅲ	3春	2			8	7						
専門演習Ⅳ	3秋	2			6	3	4					専門演習Ⅳ	3秋	2			8	7						
卒業研究Ⅰ	4春	2			6	3	4					卒業研究Ⅰ	4春	2			8	7						
卒業研究Ⅱ	4秋	2			6	3	4					卒業研究Ⅱ	4秋	2			8	7						
卒業論文・制作	4通	2			6	3	4					卒業論文・制作	4通	2			8	7						
小計(85科目)	-	32	106	36	6	3	5				兼13	小計(89科目)	-	32	114	36								
評価と実践Ⅰ	1～2	1			2		2					評価と実践Ⅰ	1～2	1			1	5						
評価と実践Ⅱ	3～4	1			3	1						評価と実践Ⅱ	3～4	1			2		1					
リーダーシップ演習	1冬		1								兼1	リーダーシップ演習	1冬		1									兼1
仕事とキャリア形成	2春	2			2							仕事とキャリア形成Ⅰ	2春	2			3							
												仕事とキャリア形成Ⅱ	2秋	2			1	1						兼1
												仕事とキャリア形成Ⅲ	3春		2		1							
初年次セミナー	1春	1			5	2	4					初年次セミナー	1春	1				3						
基礎演習	1秋	1			5	2	4					基礎演習	1秋	1				3						
学習技術	1春	1			1	1	2					学習技術	1春	1			1	2						兼1
基礎英語	1春		2								兼2	基礎英語	1春		2									兼2
総合英語Ⅰ	1秋		2								兼2	総合英語Ⅰ	1秋		2									兼2
総合英語Ⅱ	2春		2								兼2	総合英語Ⅱ	2春		2									兼2
オーラルイングリッシュⅠ	1秋		1								兼1	オーラルイングリッシュⅠ	1秋		1									兼2
オーラルイングリッシュⅡ	2春		1								兼1	オーラルイングリッシュⅡ	2春		1									兼1
オーラルイングリッシュⅢ	2秋		1								兼1	オーラルイングリッシュⅢ	2秋		1									兼1
インテンシブイングリッシュⅠ	1夏		1								兼1	インテンシブイングリッシュⅠ	1夏		1									兼1
インテンシブイングリッシュⅡ	1冬		1								兼1	インテンシブイングリッシュⅡ	1冬		1									兼1
英語Ⅰ	1春		4								兼1	英語Ⅰ	1春		4									兼1
英語Ⅱ	1秋		4								兼1	英語Ⅱ	1秋		4									兼1
中国語Ⅰ	1春		2								兼1	中国語Ⅰ	1春		2									兼1
中国語Ⅱ	1秋		2								兼1	中国語Ⅱ	1秋		2									兼1
韓国・朝鮮語Ⅰ	1春		2								兼1	韓国・朝鮮語Ⅰ	1春		2									兼1
韓国・朝鮮語Ⅱ	1秋		2								兼1	韓国・朝鮮語Ⅱ	1秋		2									兼1
日本語Ⅰ	1春		2								兼1	日本語Ⅰ	1春		2		1							兼1

基 盤 教 育 科 目	日本語Ⅱ	1秋		2							兼1
	日本語Ⅲ	1春		2							兼1
	日本語Ⅳ	1秋		2							兼1
	日本語Ⅴ	1春		2							兼1
	アカデミック日本語Ⅰ	1春		1							兼1
	アカデミック日本語Ⅱ	1秋		1							兼1
	日本語ライティングⅠ	1秋		1							兼1
	日本語ライティングⅡ	1春		1							兼1
	ビジネス日本語Ⅰ	1春		1							兼1
	ビジネス日本語Ⅱ	1春		1							兼1
	専門日本語Ⅰ	1秋		1							兼1
	専門日本語Ⅱ	1秋		1							兼1
	生涯スポーツⅠ	1春		1							兼1
	生涯スポーツⅡ	1秋		1							兼1
	人間学Ⅰ	1春	2								兼3
	人間学Ⅱ	1秋	2								兼3
	倫理と社会生活(倫理学)	1秋		2							兼1
	教育と人間形成(教育学)	2秋		2							兼1
	比較宗教論(宗教学)	1春		2			1				
	人権と法(法学)	1春		2							兼1
	近現代の歴史(歴史学)	1秋		2							兼1
	国際社会と政治(政治学)	1春		2							兼1
	日本国憲法(法学)	1春		2							兼1
	環境と生活(環境学)	1秋		2			1				
	生命と倫理(倫理学)	1秋		2							兼1
	食と健康(栄養学)	1秋		2							兼1
	グローバルスタディⅠ	2夏・冬		1							兼1
	グローバルスタディⅡ	2夏・冬		2			1				
	グローバルスタディⅢ	2夏・冬		2							兼1
	地域研究(北米圏)	1秋		2							兼1
	地域研究(アジア圏)	1秋		2			1				
日本事情(日本社会)	1秋		2							兼1	
日本文化論(日本文化)	1春		2							兼1	
サービスラーニングA	1夏・1冬		1							兼1	
サービスラーニングB	1夏・1冬		2		1						
ボランティア論(地域社会)	1春		2							兼1	
災害と安全(危機管理)	1冬		2							兼1	
地域防災減災論	1冬		2							兼1	
特別研究Ⅰ	※		1								
特別研究Ⅱ	※		2								
特別研究Ⅲ	※		3								
特別研究Ⅳ	※		4								
小計(64科目)	－	11	100	0	6	3	5			兼18	
合計(149科目)	－	43	206	36	7	3	5			兼36	
卒業要件及び履修方法											
専門教育科目から80単位以上(必修32単位、選択必修48単位以上)、基盤教育科目から25単位以上(必修11単位、選択必修14単位以上)を履修した上で、全体から21単位以上を選択履修し、合計126単位以上を修得すること。											

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	社会学基礎Ⅰ	1春	2			1					
	情報倫理	1春	2				1				
	データサイエンス入門	1春	2			1		1			
	情報リテラシー	1春	2				2	1			
	社会学基礎Ⅱ	1秋	2			1					

基 盤 教 育 科 目	日本語Ⅱ	1秋		2							兼2
	日本語Ⅲ	1春		2							兼2
	日本語Ⅳ	1秋		2					1		兼1
	日本語Ⅴ	1春		2					1		
	アカデミック日本語Ⅰ	2春		1							兼1
	アカデミック日本語Ⅱ	2秋		1							兼1
	日本語ライティングⅠ	2春		1							兼1
	日本語ライティングⅡ	2秋		1							兼1
	ビジネス日本語Ⅰ	2春		1							兼1
	ビジネス日本語Ⅱ	2春		1							兼1
	専門日本語Ⅰ	2秋		1							兼1
	専門日本語Ⅱ	2秋		1							兼1
	生涯スポーツⅠ	1春		1							兼1
	生涯スポーツⅡ	2年		1							兼1
	ICT活用A	2年		1						1	
	ICT活用B	2年		1					1		
	ICT活用C	2年		1						1	
	人間学Ⅰ	1春	2						1		兼2
	人間学Ⅱ	1秋	2								兼3
	倫理と社会生活(倫理学)	1秋		2							兼1
	教育と人間形成(教育学)	2秋		2							兼1
	比較宗教論(宗教学)	1秋		2						1	
	人権と法(法学)	1春		2							兼1
	近現代の歴史(歴史学)	1春		2							兼1
	国際社会と政治(政治学)	1冬		2							
	日本国憲法(法学)	1秋		2							兼1
	社会階層と文化	1春		2						1	
	環境と生活(環境学)	1秋		2							兼1
	生命と倫理(倫理学)	1秋		2							兼1
	食と健康(栄養学)	1秋		2							兼1
	グローバルスタディⅠ	2夏・冬		1						1	
	グローバルスタディⅡ	2夏・冬		2					1		
	グローバルスタディⅢ	2夏・冬		2							兼1
	グローバルスタディⅣ	2夏・冬		4							兼1
	地域研究(北米圏)	1秋		2							兼1
	地域研究(アジア圏)	1秋		2							兼1
	日本事情(日本社会)	1秋		2							兼1
	日本文化論(日本文化)	1秋		2							兼1
	サービスラーニングA	1夏・1冬		1							兼1
	サービスラーニングB	1夏・1冬		2					1	1	
	ボランティア論(地域社会)	1春		2							兼1
	災害と安全(危機管理)	1秋		2							兼1
	地域防災減災論	1夏		2							兼2
	特別研究Ⅰ	1・2・3・4		1							兼2
	特別研究Ⅱ	1・2・3・4		2					1	1	
	特別研究Ⅲ	1・2・3・4		3							兼1
	特別研究Ⅳ	1・2・3・4		4					1	4	
	小計(71科目)	－	13	111	0						
合計(160科目)											
卒業要件及び履修方法											
専門教育科目から80単位以上(必修32単位、選択必修48単位以上)、基盤教育科目から25単位以上(必修11単位、選択必修14単位以上)を履修した上で、全体から21単位以上を選択履修し、合計126単位以上を修得すること。											

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	社会学基礎Ⅰ	1春	2			1					
	情報倫理	1春	2						1		
	データサイエンス入門	1春	2						1		
	情報リテラシー	1春	2						2		
	社会学基礎Ⅱ	1秋	2			1					

専門 教育科目	基礎統計学	1秋	2			1				兼1	基礎統計学	1秋	2							兼1
	社会調査論	1秋	2				2				社会調査論	1秋	2				1	1		
	社会調査法	2春		2			1				社会調査法	2春		2			1	1		
	情報ネットワーク演習	1春		2			1				情報ネットワーク演習	1春		2				1		
	社会統計学	2春	2			1					社会統計学	2春	2					1		
	データ解析Ⅰ	2春	2							兼1	データ解析Ⅰ	2春	2					1		
	マーケティング	2春		2						兼1	マーケティング	2春		2						兼1
	システム思考	2春		2			1				システム思考	2春		2		1				
	デザイン思考	2秋		2		1					デザイン思考	2秋		2		1				
	神戸の社会と文化	1春		2			1				神戸の社会と文化	1春		2			1	1		
	情報社会学	1春		2			1				情報社会学	1春		2			1			
	地域社会学	1秋		2			1				地域社会学	1秋		2				1		
	文化人類学	1秋		2			1				文化人類学	1秋		2			1			
	労働社会学	2春		2						兼1	労働社会学	2春		2						兼1
	消費行動・消費社会学	2春		2						兼1	消費行動・消費社会学	2春		2						兼1
	商品企画論	2春		2						兼1	商品企画論	2春		2						兼1
	文化社会学	2秋		2							文化社会学	2秋		2			1			
	福祉社会学	2秋		2			1				福祉社会学	2秋		2				1		
	家族社会学	2秋		2		1					家族社会学	2秋		2		1				
	ソーシャルデザイン論	2秋		2			1				ソーシャルデザイン論	2秋		2			1	1		
	社会病理論	3春		2						兼1	社会病理論	3春		2						兼1
	社会階層論	3春		2			1				社会階層論	3春		2						
	ジェンダー論	3春		2		1					ジェンダー論	3春		2		1				
	NPO論・NGO論	3春		2		1					NPO論・NGO論	3春		2			1			
	環境社会学	3秋		2			1				環境社会学	3秋		2			1			
	多文化共生論	3秋		2			1				多文化共生論	3秋		2			1			
	相互行為・社会関係論	3秋		2		1					相互行為・社会関係論	3秋		2		1				
	政治社会学	3秋		2						兼1	政治社会学	3秋		2						兼1
	データベース基礎	1秋		2		1					データベース基礎	1秋		2		1				
	情報セキュリティ論	2春		2						兼1	情報セキュリティ論	2春		2		1				兼1
	データ構造とアルゴリズム	2春		2				1			データ構造とアルゴリズム	2春		2				1		
	情報科学	2春		2		1					情報科学	2春		2		1				
	情報管理論	2秋		2		1					情報管理論	2秋		2		1				
	サブカルチャー論	2春		2						兼1	サブカルチャー論	2春		2						兼1
	マスコミ論	2秋		2						兼1	マスコミ論	2秋		2						
	メディア文化論	2春		2			1				メディア文化論	2春		2			2			
	ソーシャルメディア論	2秋		2			1				ソーシャルメディア論	2秋		2			2			
	ヒューマンインターフェース	2秋		2		1					ヒューマンインターフェース	2秋		2		1				
	ソフトウェア工学基礎	2秋		2		1					ソフトウェア工学基礎	2秋		2		1				
	人口知能の基礎	3春		2		1					人口知能の基礎	3春		2		1				
	クラウドコンピューティング	3春		2		1					クラウドコンピューティング	3春		2		1				
	情報と職業	3秋		2		1					情報と職業	3秋		2		1				
	データ解析Ⅱ	2秋		2						兼1	データ解析Ⅱ	2秋		2				1		
	質的調査法	2秋		2		1	1				質的調査法	2秋		2			1	1		
	社会調査演習	3春秋		4			2				社会調査演習	3春秋		4		1		2		
	プロダクトデザイン実践演習	2夏		2		1					プロダクトデザイン実践演習	2夏		2		1		1		
	ソーシャルデザイン実践演習	2冬		2			1				ソーシャルデザイン実践演習	2冬		2			1	1		
	ソーシャルデザイン実践演習	3夏		2			1				ソーシャルデザイン実践演習	3夏		2			1	1		
	画像処理演習	1秋		2		1					画像処理演習	1秋		2		1				
	ウェブプログラミング演習Ⅰ	2春		2				1			ウェブプログラミング演習Ⅰ	2春		2				1		
	ウェブプログラミング演習Ⅱ	2秋		2				1			ウェブプログラミング演習Ⅱ	2秋		2				1		
	Pythonプログラム演習	2秋		2				1			Pythonプログラム演習	2秋		2				1		
	ウェブデザイン総合演習	3春		2				1			ウェブデザイン総合演習	3春		2		1				
	データサイエンス論	3秋		2		1					データサイエンス論	3秋		2		1				
	データサイエンス実践演習	3秋		2		1					データサイエンス実践演習	3秋		2		1				
	教育学概論	1春		2						兼1	教育学概論	1春		2						兼1
	教職概論	2春			2					兼1	教職概論	2春			2					兼1
	教育社会学	2春		2						兼1	教育社会学	2春		2						兼1
	学校経営論	2春			2					兼1	学校経営論	2春			2					兼1
	教育制度論	3春			2					兼1	教育制度論	3春			2					兼1
	教育心理学	2春		2						兼1	教育心理学	2春		2						兼1
	発達心理学	2秋		2						兼1	発達心理学	2秋		2						兼1
	特別支援教育基礎	2夏			1					兼1	特別支援教育基礎	2夏			1					兼1
	教育課程論	2秋			2					兼1	教育課程論	2秋			2					兼1
	総合的な学習の指導法	2冬			1						総合的な学習の指導法	2冬			1					兼1
	特別活動の指導法	2春			2					兼1	特別活動の指導法	2春			2					兼1
	教育方法論	2秋			2		1				教育方法論	2秋			2			1		
	教育相談	2秋		2						兼1	教育相談	2秋		2						兼1
	生徒・進路指導論	2秋			2					兼1	生徒・進路指導論	2秋			2					兼1

	ボランティア実習	3春			2						兼1	ボランティア実習	3春			2						兼1	
	道徳教育の指導法	2春			2						兼1	道徳教育の指導法	2春			2						兼1	
	情報化指導法Ⅰ	3春			2							情報化指導法Ⅰ	3春			2						兼1	
	情報化指導法Ⅱ	3秋			2							情報化指導法Ⅱ	3秋			2						兼1	
	教育実習Ⅰ	3秋			5						兼1	教育実習Ⅰ	3秋			5						兼1	
	教育実習Ⅱ	3秋			3						兼1	教育実習Ⅱ	3秋			3						兼1	
	教職実践演習	4秋			2						兼1	教職実践演習	4秋			2						兼1	
	ICT活用(ｅラーニング)	2秋			2							ICT活用(ｅラーニング)	2秋			2				1			
	専門演習Ⅰ	2春	2			6	6	1				専門演習Ⅰ	2春	2			5	3	5				
	専門演習Ⅱ	2秋	2			6	6	1				専門演習Ⅱ	2秋	2			5	3	5				
	専門演習Ⅲ	3春	2			6	6	1				専門演習Ⅲ	3春	2			6	3	4				
	専門演習Ⅳ	3秋	2			6	6	1				専門演習Ⅳ	3秋	2			6	3	4				
	卒業研究Ⅰ	4春	2			6	6	1				卒業研究Ⅰ	4春	2			6	3	4				
	卒業研究Ⅱ	4秋	2			6	6	1				卒業研究Ⅱ	4秋	2			6	3	4				
	卒業論文・制作	4通	2			6	6	1				卒業論文・制作	4通	2			6	3	4				
	小計(89科目)	－	32	114	36							小計(89科目)	－	32	114	36	6	3	5			兼13	
	基盤 教育 科目	評価と実践Ⅰ	1～2	1			2	4					評価と実践Ⅰ	1～2	1			2	2	3			
		評価と実践Ⅱ	3～4	1			2		1				評価と実践Ⅱ	3～4	1			3	1				
		リーダーシップ演習	1冬		1							兼1	リーダーシップ演習	1冬		1							兼1
		仕事とキャリア形成Ⅰ	2春	2			3						仕事とキャリア形成Ⅰ	2春	2			2					
仕事とキャリア形成Ⅱ		2秋	2			1	1				兼1	仕事とキャリア形成Ⅱ	2秋	2									
仕事とキャリア形成Ⅲ		3春		2																			
初年次セミナー		1春	1			1	3					初年次セミナー	1春	1			5	2	4				
基礎演習		1秋	1			1	3					基礎演習	1秋	1			5	2	4				
学習技術		1春	1			1	2				兼1	学習技術	1春	1			1		2				
基礎英語		1春		2							兼8	基礎英語	1春		2							兼7	
総合英語Ⅰ		1秋		2							兼8	総合英語Ⅰ	1秋		2							兼7	
総合英語Ⅱ		2春		2							兼8	総合英語Ⅱ	2春		2							兼7	
オーラルイングリッシュⅠ		1秋		1							兼3	オーラルイングリッシュⅠ	1秋		1							兼4	
オーラルイングリッシュⅡ		2春		1							兼1	オーラルイングリッシュⅡ	2春		1							兼1	
オーラルイングリッシュⅢ		2秋		1							兼1	オーラルイングリッシュⅢ	2秋		1							兼1	
インテンシブイングリッシュⅠ		1夏		1							兼1	インテンシブイングリッシュⅠ	1夏		1							兼1	
インテンシブイングリッシュⅡ		1冬		1							兼1	インテンシブイングリッシュⅡ	1冬		1							兼1	
英語Ⅰ		1春		4								英語Ⅰ	1春		4							兼1	
英語Ⅱ		1秋		4								英語Ⅱ	1秋		4							兼1	
中国語Ⅰ		1春		2							兼1	中国語Ⅰ	1春		2							兼1	
中国語Ⅱ		1秋		2							兼1	中国語Ⅱ	1秋		2							兼1	
韓国・朝鮮語Ⅰ		1春		2							兼1	韓国・朝鮮語Ⅰ	1春		2							兼1	
韓国・朝鮮語Ⅱ		1秋		2							兼1	韓国・朝鮮語Ⅱ	1秋		2							兼1	
日本語Ⅰ		1春		2							兼2	日本語Ⅰ	1春		2							兼1	
日本語Ⅱ		1秋		2							兼2	日本語Ⅱ	1秋		2							兼1	
日本語Ⅲ		1春		2							兼2	日本語Ⅲ	1春		2							兼1	
日本語Ⅳ		1秋		2							兼3	日本語Ⅳ	1秋		2							兼1	
日本語Ⅴ		1春		2							兼1	日本語Ⅴ	1春		2							兼1	
アカデミック日本語Ⅰ		2春		1							兼1	アカデミック日本語Ⅰ	2春		1							兼1	
アカデミック日本語Ⅱ		2秋		1							兼1	アカデミック日本語Ⅱ	2秋		1							兼1	
日本語ライティングⅠ		2春		1							兼1	日本語ライティングⅠ	2春		1							兼1	
日本語ライティングⅡ		2秋		1							兼1	日本語ライティングⅡ	2秋		1							兼1	
ビジネス日本語Ⅰ		2春		1							兼1	ビジネス日本語Ⅰ	2春		1							兼1	
ビジネス日本語Ⅱ		2春		1							兼1	ビジネス日本語Ⅱ	2春		1							兼1	
専門日本語Ⅰ		2秋		1							兼1	専門日本語Ⅰ	2秋		1							兼1	
専門日本語Ⅱ		2秋		1							兼1	専門日本語Ⅱ	2秋		1							兼1	
生涯スポーツⅠ	1春		1							兼1	生涯スポーツⅠ	1春		1							兼1		
生涯スポーツⅡ	2年		1							兼1	生涯スポーツⅡ	2年		1							兼1		
ICT活用A	2年		1					1				ICT活用A	2年								兼1		
ICT活用B	2年		1			1						ICT活用B	2年								兼1		
ICT活用C	2年		1				1					ICT活用C	2年								兼1		
人間学Ⅰ	1春	2				1					兼2	人間学Ⅰ	1春	2								兼3	
人間学Ⅱ	1秋	2				3					兼3	人間学Ⅱ	1秋	2								兼3	
倫理と社会生活(倫理学)	1秋		2								兼1	倫理と社会生活(倫理学)	1秋		2						兼1		
教育と人間形成(教育学)	2秋		2								兼1	教育と人間形成(教育学)	2秋		2						兼1		
比較宗教論(宗教学)	1秋		2				1					比較宗教論(宗教学)	1秋		2			1					
人権と法(法学)	1春		2								兼1	人権と法(法学)	1春		2							兼1	
近現代の歴史(歴史学)	1春		2								兼1	近現代の歴史(歴史学)	1春		2							兼1	
国際社会と政治(政治学)	1冬		2								兼1	国際社会と政治(政治学)	1冬		2							兼1	
日本国憲法(法学)	1秋		2								兼1	日本国憲法(法学)	1秋		2							兼1	
社会階層と文化	1春		2				1					社会階層と文化	1春						1				
環境と生活(環境学)	1秋		2								兼1	環境と生活(環境学)	1秋		2							兼1	
生命と倫理(倫理学)	1秋		2								兼1	生命と倫理(倫理学)	1秋		2						兼1		

	食と健康(栄養学)	1秋	2							兼1
	グローバルスタディⅠ	2夏・冬	1	1	1					
	グローバルスタディⅡ	2夏・冬	2						兼1	
	グローバルスタディⅢ	2夏・冬	2						兼1	
	グローバルスタディⅣ	2夏・冬	4						兼1	
	地域研究(北米圏)	1秋	2						兼1	
	地域研究(アジア圏)	1秋	2						兼1	
	日本事情(日本社会)	1秋	2						兼1	
	日本文化論(日本文化)	1秋	2						兼1	
	サービslラーニングA	1夏・1冬	1	1						
	サービslラーニングB	1夏・1冬	2		1					
	ボランティア論(地域社会)	1春	2						兼1	
	災害と安全(危機管理)	1秋	2						兼1	
	地域防災減災論	1夏	2						兼2	
	特別研究Ⅰ	※	1							
	特別研究Ⅱ	※	2	2	1				兼1	
	特別研究Ⅲ	※	3							
	特別研究Ⅳ	※	4							
	小計(71科目)	－	13	111	0					
	合計(160科目)	－	45	225	36					
卒業要件及び履修方法										
専門教育科目から80単位以上(必修32単位、選択必修48単位以上)、基盤教育科目から25単位以上(必修11単位、選択必修14単位以上)を履修した上で、全体から21単位以上を選択履修し、合計126単位以上を修得すること。										

	食と健康(栄養学)	1秋	2							兼1
	グローバルスタディⅠ	2夏・冬	1						兼1	
	グローバルスタディⅡ	2夏・冬	2		1					
	グローバルスタディⅢ	2夏・冬	2						兼1	
	グローバルスタディⅣ	2夏・冬	4							
	地域研究(北米圏)	1秋	2						兼1	
	地域研究(アジア圏)	1秋	2						兼1	
	日本事情(日本社会)	1秋	2						兼1	
	日本文化論(日本文化)	1秋	2						兼1	
	サービslラーニングA	1夏・1冬	1						兼1	
	サービslラーニングB	1夏・1冬	2	1						
	ボランティア論(地域社会)	1春	2						兼1	
	災害と安全(危機管理)	1秋	2						兼1	
	地域防災減災論	1夏	2						兼1	
	特別研究Ⅰ	※	1							
	特別研究Ⅱ	※	2							
	特別研究Ⅲ	※	3							
	特別研究Ⅳ	※	4							
	小計(70科目)	－	13	104	0	6	3	5		兼18
	合計(159科目)	－	45	218	36	7	3	5		兼36
卒業要件及び履修方法										
専門教育科目から80単位以上(必修32単位、選択必修48単位以上)、基盤教育科目から25単位以上(必修11単位、選択必修14単位以上)を履修した上で、全体から21単位以上を選択履修し、合計126単位以上を修得すること。										

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	社会学基礎Ⅰ	1春	2			1					兼1
	情報倫理	1春	2				1				
	データサイエンス入門	1春	2			1					
	情報リテラシー	1春	2			2					
	社会学基礎Ⅱ	1秋	2			1					
	基礎統計学	1秋	2								
	社会調査論	1秋	2				1	1			
	社会調査法	2春		2			1	1			
	情報ネットワーク演習	1春		2				1			
	社会統計学	2春	2					1			
	データ解析Ⅰ	2春	2					1			兼1
	マーケティング	2春		2							
	システム思考	2春		2		1					
	デザイン思考	2秋		2		1					
	神戸の社会と文化	1春		2			1	1			
	情報社会学	1春		2			1				
	地域社会学	1秋		2				1			
	文化人類学	1秋		2			1				
	労働社会学	2春		2							兼1
	消費行動・消費社会学	2春		2							兼1
	商品企画論	2春		2							兼1
	文化社会学	2秋		2			1				兼1
	福祉社会論	2秋		2				1			
	家族社会論	2秋		2		1					
	ソーシャルデザイン論	2秋		2			1				
	社会病理論	3春		2							
	社会階層論	3春		2							
	ジェンダー論	3春		2		1					
	NPO論・NGO論	3春		2			1				
	環境社会学	3秋		2			1				
	多文化共生論	3秋		2			1				
	相互行為・社会関係論	3秋		2		1					
	政治社会学	3秋		2							
	データベース基礎	1秋		2		1					
	情報セキュリティ論	2春		2		1					

	データ構造とアルゴリズム	2春		2				1				
	情報科学	2春		2		1						
	情報管理論	2秋		2		1						
	ヒューマンインターフェース	2秋		2		1						
	ソフトウェア工学基礎	2秋		2		1						
	人口知能の基礎	3春		2		1						
	クラウドコンピューティング	3春		2		1						
	情報と職業	3秋		2		1						
	データ解析Ⅱ	2秋		2				1				
	質的調査法	2秋		2			1	1				
	社会調査演習	3春秋		4		1		2				
	プロダクトデザイン実践演習	2夏		2		1		1				
	ソーシャルデザイン実践演習	2冬		2			1	1				
	ソーシャルデザイン実践演習	3夏		2			1	1				
	画像処理演習	1秋		2		1						
	ウェブプログラミング演習Ⅰ	2春		2				1				
	ウェブプログラミング演習Ⅱ	2秋		2				1				
	Pythonプログラミング演習	2秋		2				1				
	ウェブデザイン総合演習	3春		2		1						
	データサイエンス論	3秋		2		1						
	データサイエンス実践演習	3秋		2		1						
	教育学概論	1春		2							兼1	
	教職概論	2春			2						兼1	
	教育社会学	2春		2							兼1	
	学校経営論	2春			2						兼1	
	教育制度論	3春			2						兼1	
	教育・学校心理学	2春		2							兼1	
	発達心理学	2秋		2							兼1	
	特別支援教育基礎	2夏			1						兼1	
	教育課程論	2秋			2						兼1	
	総合的な学習の指導法	2冬			1						兼1	
	特別活動の指導法	2春			2						兼1	
	教育方法論	2秋			2			1				
	教育相談	2秋		2							兼1	
	生徒・進路指導論	2秋			2						兼1	
	ボランティア実習	3春			2						兼1	
	道徳教育の指導法	2春			2						兼1	
	情報化指導法Ⅰ	3春			2						兼1	
	情報化指導法Ⅱ	3秋			2						兼1	
	教育実習Ⅰ	3秋			5						兼1	
	教育実習Ⅱ	3秋			3						兼1	
	教職実践演習	4秋			2						兼1	
	ICT活用(eラーニング)	2秋			2			1				
	専門演習Ⅰ	2春	2			5	3	5				
	専門演習Ⅱ	2秋	2			5	3	5				
	専門演習Ⅲ	3春	2			6	3	4				
	専門演習Ⅳ	3秋	2			6	3	4				
	卒業研究Ⅰ	4春	2			6	3	4				
	卒業研究Ⅱ	4秋	2			6	3	4				
	卒業論文・制作	4通	2			6	3	4				
	小計(85科目)	-	32	106	36	6	3	5			兼13	
基 盤 教 育 科 目	評価と実践Ⅰ	1～2	1			2	2	3				
	評価と実践Ⅱ	3～4	1			3	1					
	リーダーシップ演習	1冬		1							兼1	
	仕事とキャリア形成	2春	2			2						
	初年次セミナー	1春	1			5	2	4				
	基礎演習	1秋	1			5	2	4				
	学習技術	1春	1			1		2				
	基礎英語	1春		2							兼2	
	総合英語Ⅰ	1秋		2							兼2	
	総合英語Ⅱ	2春		2							兼2	
	オーラルイングリッシュⅠ	1秋		1							兼4	
	オーラルイングリッシュⅡ	2春		1							兼1	
	オーラルイングリッシュⅢ	2秋		1							兼1	
	インテンシブイングリッシュⅠ	1夏		1							兼1	
	インテンシブイングリッシュⅡ	1冬		1							兼1	
	英語Ⅰ	1春		4							兼1	
	英語Ⅱ	1秋		4							兼1	
	中国語Ⅰ	1春		2							兼1	
	中国語Ⅱ	1秋		2							兼1	
	韓国・朝鮮語Ⅰ	1春		2							兼1	
	韓国・朝鮮語Ⅱ	1秋		2							兼1	
	日本語Ⅰ	1春		2							兼1	
	日本語Ⅱ	1秋		2							兼1	
	日本語Ⅲ	1春		2							兼1	

基盤 教育 科目	日本語Ⅳ	1秋		2							兼1
	日本語Ⅴ	1春		2							兼1
	アカデミック日本語Ⅰ	2春		1							兼1
	アカデミック日本語Ⅱ	2秋		1							兼1
	日本語ライティングⅠ	2春		1							兼1
	日本語ライティングⅡ	2秋		1							兼1
	ビジネス日本語Ⅰ	2春		1							兼1
	ビジネス日本語Ⅱ	2春		1							兼1
	専門日本語Ⅰ	2秋		1							兼1
	専門日本語Ⅱ	2秋		1							兼1
	生涯スポーツⅠ	1春		1							兼1
	生涯スポーツⅡ	1秋		1							兼1
	人間学Ⅰ	1春	2								兼3
	人間学Ⅱ	1秋	2								兼3
	倫理と社会生活(倫理学)	1秋		2							兼1
	教育と人間形成(教育学)	2秋		2							兼1
	比較宗教論(宗教学)	1秋		2		1					
	人権と法(法学)	1春		2							兼1
	近現代の歴史(歴史学)	1春		2							兼1
	国際社会と政治(政治学)	1冬		2							兼1
	日本国憲法(法学)	1秋		2							兼1
	環境と生活(環境学)	1秋		2							兼1
	生命と倫理(倫理学)	1秋		2							兼1
	食と健康(栄養学)	1秋		2							兼1
	グローバルスタディⅠ	2夏・冬		1							兼1
	グローバルスタディⅡ	2夏・冬		2		1					
	グローバルスタディⅢ	2夏・冬		2							兼1
	グローバルスタディⅣ	2夏・冬		4							
	地域研究(北米圏)	1秋		2							兼1
	地域研究(アジア圏)	1秋		2							兼1
	日本事情(日本社会)	1秋		2							兼1
	日本文化論(日本文化)	1秋		2							兼1
	サービスラーニングA	1夏・1冬		1							兼1
	サービスラーニングB	1夏・1冬		2		1					
	ボランティア論(地域社会)	1春		2							兼1
	災害と安全(危機管理)	1秋		2							兼1
	地域防災減災論	1夏		2							兼1
	特別研究Ⅰ	※		1							
	特別研究Ⅱ	※		2							
	特別研究Ⅲ	※		3							
	特別研究Ⅳ	※		4							
	小計(65科目)	－	11	104	0	6	3	5			兼18
	合計(150科目)	－	43	210	36	7	3	5			兼36
卒業要件及び履修方法											
専門教育科目から80単位以上(必修32単位、選択必修48単位以上)、基盤教育科目から25単位以上(必修11単位、選択必修14単位以上)を履修した上で、全体から21単位以上を選択履修し、合計126単位以上を修得すること。											

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

・教員科目調整のため、情報倫理の担当者を変更
・全学的な留学生対応日本語科目の見直しのため、アカデミック日本語Ⅰ、アカデミック日本語Ⅱ、日本語ライティングⅠ、日本語ライティングⅡ、ビジネス日本語Ⅰ、ビジネス日本語Ⅱ、専門日本語Ⅰ、専門日本語Ⅱの配当年次を変更
・全学共通科目の開講時期の変更により、比較宗教論（宗教学）、近現代の歴史（歴史学）、国際社会と政治（政治学）、日本国憲法（法学）、日本文化論（日本文化）、災害と安全（危機管理）、地域防災減災論の配当時期を変更
・教員科目調整のため、環境と生活（環境学）、地域研究（アジア圏）の担当者を変更

【令和4年度】

・担当科目調整のため、情報セキュリティ論の担当者を変更
・教育課程を充実させるため、サポータル論、マスコミ論、メディア文化論、ソーシャルメディア論を科目追加
・担当科目調整のため、教育心理学の担当者を変更
・教育課程を充実させるため、仕事とキャリア形成Ⅰ・Ⅱを科目追加
・教育課程を充実させるため、ICT活用A・B・Cを科目追加
・教育課程を充実させるため、社会階層と文化を科目追加

【令和5年度】

- ・担当科目調整のため、情報倫理の担当者を変更
- ・担当科目調整のため、データサイエンス入門の担当者を変更
- ・担当科目調整のため、情報リテラシーの担当者を変更
- ・担当科目調整のため、基礎統計学の担当者を変更
- ・科目担当調整のため、社会調査論の担当者を変更
- ・科目担当調整のため、情報ネットワーク演習の担当者を変更
- ・科目担当調整のため、社会統計学の担当者を変更
- ・科目担当調整のため、システム思考の担当者を変更
- ・科目担当調整のため、社会階層論の担当者を変更
- ・科目担当調整のため、NPO論・NGO論の担当者を変更
- ・担当教員退職のため、データ解析Ⅱの担当教員の職位を変更
- ・科目担当調整のため、社会調査演習の担当者を変更
- ・教育課程充実のため、仕事とキャリア形成Ⅲを科目追加

【令和6年度】

- ・担当者辞任により、社会学基礎Ⅰの担当者を変更
 - ・担当科目調整のため、情報倫理の担当者を変更
 - ・教育課程の充実を図るため、データサイエンス入門の担当者を追加
 - ・担当科目調整のため、情報リテラシーの担当者を変更
 - ・教育課程の充実を図るため、社会学基礎Ⅱの担当者を追加
 - ・教育課程の充実を図るため、基礎統計学の担当者を専任教員に変更
 - ・担当科目調整のため、社会調査論の担当者を変更
 - ・担当科目調整のため、情報ネットワーク演習の担当者を変更
 - ・担当科目調整のため、社会統計学の担当者を変更
 - ・担当科目調整のため、データ解析Ⅰの担当者を変更
 - ・担当科目調整のため、システム思考の担当者を変更
 - ・担当科目調整のため、福祉社会論の担当者を変更
 - ・担当科目調整のため、社会階層論の担当者を変更
 - ・担当科目調整のため、NPO論・NGO論の担当者を変更
 - ・担当者辞任のため、相互行為・社会関係論担当者の職位を変更
 - ・担当科目調整のため、情報セキュリティ論の担当者を変更
 - ・教育課程の充実を図るため、ヒューマンインターフェースの担当者を追加
 - ・教育課程の充実を図るため、質的調査法の担当者を追加
 - ・教育課程の充実を図るため、教育方法論の担当者を専任教員に変更
 - ・職位変更等により、専門演習Ⅰ～Ⅴ、卒業研究Ⅰ、Ⅱ、卒業論文・制作の職位別配置数を変更
 - ・担当科目調整のため、評価と実践Ⅰ・Ⅱの担当者を変更
 - ・担当科目調整のため、仕事とキャリア形成Ⅰ～Ⅲの担当者を変更
 - ・担当科目調整のため、初年次セミナー、基礎演習、学習技術の担当者を変更
-
- ・教育課程の充実を図るため、日本語Ⅰ・Ⅳ・Ⅴの担当者を専任教員に変更
 - ・担当科目調整のため、社会階層と文化の担当者を変更
 - ・担当科目調整のため、グローバルスタディⅠ・Ⅱの担当者を変更
 - ・教育課程の充実を図るため、サービスラーニングBの担当者を追加
 - ・教育課程の充実を図るため、地域防災減災論の担当者を追加

- (注) ・ 2(1)ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないください。
 - ・ 不要な年度（令和5年度開設であれば令和4年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
24 科目	108 科目	17 科目	149 科目	25 科目 [1]	118 科目 [10]	17 科目 [0]	160 科目 [1]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
						該当なし

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

特別研究Ⅲについては、担当教員の確定ができ次第開講する予定としている。学生に対しては、履修に関するガイダンスを実施し、WEB上の履修システム等で周知を行なっている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{149} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容					備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	尼崎運動場売却による (R3)			
	校 舎 敷 地	34,542 m ²	- m ²	- m ²	34,542 m ²				
	運動場用地	37,019 m ² 38,913 m ²	33,820 m ²	- m ²	70,839 m ² 72,733 m ²				
	小 計	71,561 m ² 73,455 m ²	33,820 m ²	- m ²	105,381 m ² 105,275 m ²				
	そ の 他	23,769 m ²	- m ²	- m ²	23,769 m ²				
	合 計	95,330 m ² 97,224 m ²	33,820 m ²	- m ²	129,150 m ² 131,044 m ²				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
	56,099 m ² (56,099 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	56,099 m ² (56,099 m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	語学学習施設は情報処理学習施設と併用			
	87 室	71 室	15 室	6 室 (補助職員 8 人)	0 室 (補助職員 0 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	社会学部 社会学科			15 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体の数
		社会学部 社会学科	297,016 〔28,697〕	2,834 〔268〕					
	計	297,016 〔28,697〕	2,834 〔268〕	3,488 〔1,921〕	8,203	6,520 (5,734)	51 (51)		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体の数		
	3,547 m ²		486席		344,833冊				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	3115 m ²		テニスコート5面		フットサルコート1面				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	200千円	200千円	図書購入費	21,970千円	21,970千円	21,970千円	
		共同研究費等	6,000千円	6,000千円	設備購入費	16,666千円	16,666千円	16,666千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,459 千円		1,159 千円	1,159 千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入、法人内資産移動などを運営費に充当する。						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	関西国際大学									収容定員充足率0.7倍以下の学科数	3	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考		
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度				
保健医療学部													
看護学科	4	100	-	400	学士(看護学)	0.93	-		平成25	兵庫県三木市志染町青山1-18			
経営学部													
経営学科	4	175	3年次20	740	学士(経営学)	0.98	-	令和3	平成31	兵庫県三木市志染町青山1-18 兵庫県尼崎市潮江1丁目3番23号			
教育学部													
教育福祉学科	4	150	-	600	学士(教育福祉学)	0.61	-		平成19	兵庫県尼崎市潮江1丁目3番23号			
心理学部													
心理学科	4	125	-	500	学士(行動科学)	1.02	-		平成19	兵庫県神戸市中央区諏訪山町3番1号			
国際コミュニケーション学部						0.63	-						
グローバルコミュニケーション学科	4	75	-	300	学士(文学)	0.70	-	令和3	令和3	兵庫県神戸市中央区諏訪山町3番1号			
観光学科	4	80	-	320	学士(社会学)	0.58	-			兵庫県神戸市中央区諏訪山町3番1号			
社会学部													
社会学科	4	100	-	400	学士(学術)	0.56	-	令和3	令和3	兵庫県神戸市中央区諏訪山町3番1号			
現代社会学部													
総合社会学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
観光学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
大学全体	4	805	3年次20	3,260									

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和2年4月)	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること	遵守事項 届出時には4人の完成年度に退職年齢を超える専任教員配置が予定されていたが、1名就任辞退により3名となっており改善している。今後も退職年齢を超える教員が辞任した際には、定年を超えない教員を補充し、将来的に教員組織を維持していく所存である。	履行済
設置計画履行状況調査報告 (令和3年)	特になし		
設置計画履行状況調査報告 (令和4年)	教育内容等の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること (社会学部社会学科)	改善事項 令和4年度の入学状況を受けて、学長を筆頭とした学生確保のプロジェクトを開催し、入学者選抜方法、学生募集の方法などについての方法等について見直しを行った。結果として令和5年度においては、若干の志願者増が見られたが十分な結果とはなっていない。引き続き、学生募集のあり方を見直し、入学定員未充足の改善に努めていく。	履行中 高校生に対する広報活動（募集媒体、リーフレット、HP、高校訪問、オープンキャンパス）等のPR活動の強化を図り、入試方法の見直しを行うことで、入学定員未充足の改善を図っていく。
設置計画履行状況調査報告 (令和4年)	教育内容等の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること (国際コミュニケーション学部観光学科)	改善事項 令和4年度の入学状況を受けて、学長を筆頭とした学生確保のプロジェクトを開催し、入学者選抜方法、学生募集の方法などについての方法等について見直しを行った。結果として令和5年度においては、若干の志願者増が見られたが十分な結果とはなっていない。引き続き、学生募集のあり方を見直し、入学定員未充足の改善に努めていく。	履行中 高校生に対する広報活動（募集媒体、リーフレット、HP、高校訪問、オープンキャンパス）等のPR活動の強化を図り、入試方法の見直しを行うことで、入学定員未充足の改善を図っていく。
設置計画履行状況調査報告 (令和5年)	収容定員充足率が0.49倍と著しく低いことから、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、当該分析を踏まえ、必要に応じ、入学定員の見直しや教学組織に係る将来構想を検討すること。（国際コミュニケーション学部観光学科）	【A C】 指摘事項 (是正) 入学者確保の状況は、昨年度よりも改善しており、引き続き学生確保に向けては、入試、オープンキャンパス、高校訪問、WEBといった個別項目について戦略を実行し、改善を図っていく (6)。	履行済 国際コミュニケーション学部については、令和7年4月にグローバル学部へ改組を行うこととし、令和6年5月末に設置届出書を提出している。また大学全体の収容定員を変更する予定としている(6)。

設置計画履行状況調査報告 (令和5年)	事務組織内の連携不足により、届出設置時の専任教員就任手続きに不備があったことから、事務の遂行にあたって正確性を期すため、大学内の組織間の有機的な連携を図り、適切な体制を整えるなど改善に努めること。 (国際コミュニケーション学部観光学科)	【A C】 指摘事項 (改善)	特に届出設置時に教員の就任手続きに関しては、有機的な連携を図るために、届出申請に係る教員就任状況（契約状況等）について、関連部局において随時確認を行い、連携を図っている（6）。	履行済	国際コミュニケーション学部については、令和7年4月にグローバル学部へ改組を行うこととし、令和6年5月末に設置届出書を提出している。また大学全体の収容定員を変更する予定としている（6）。
設置計画履行状況調査報告 (令和5年)	教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。 (社会学部社会学科)	【A C】 指摘事項 (改善)	入学者確保の状況は、昨年度よりも改善しており、引き続き学生確保に向けては、入試、オープンキャンパス、高校訪問、WEBといった個別項目について戦略を実行し、改善を図っていく。	履行中	高校生に対する広報活動（募集媒体、リーフレット、HP、高校訪問、オープンキャンパス）等のPR活動の強化を図り、入試方法の見直しを行うことで、入学定員未充足の改善を図っていく（5、6）。
設置計画履行状況調査報告 (令和5年)	関西国際大学の既設学科等（国際コミュニケーション学部グローバルコミュニケーション学科）の収容定員未充足の改善に努めること。	【A C】 指摘事項 (改善)	入学者確保の状況は、昨年度よりも改善しており、引き続き学生確保に向けては、入試、オープンキャンパス、高校訪問、WEBといった個別項目について戦略を実行し、改善を図っていく。	履行済	国際コミュニケーション学部については、令和7年4月にグローバル学部へ改組を行うこととし、令和6年5月末に設置届出書を提出している。また大学全体の収容定員を変更する予定としている（6）。

7 その他全般的事項

＜社会学部社会学科＞

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

高等教育研究開発センターの下に、教育開発部門と初年次教育部門が設置されている。各部門にはそれぞれ委員会が設置されており、そこで協議しつつ、教員の資質の維持向上のために取り組んでいる。また、FD及びSD活動はPDとして、教員の資質向上については教育開発委員会が、職員の資質向上については人財育成課が中心となり進めている。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

定例委員会を原則として毎月1回開催し、必要に応じて臨時委員会を開催している。

c 委員会の審議事項等

・学位授与の方針及び教育課程編成の方針に基づいた教育の実施に際して必要な教育方法及び評価方法の開発と普及に関する事項

・授業のアンケートに関する事項

・シラバスに関する事項

・ルーブリックに関する事項

・PD（FD及びSD）に関する事項

・卒業研究登録資格認定試験に関する事項

② 実施状況

a 実施内容

学生の多様化の中の教育 ―「学生が学べる」 環境と機会を整える

(1) 学生指導・支援における「多様な場面」への対応、学生個々が学べる学習環境の提供

(2) 多様化への対応のための方策を見出す

(3) オンデマンド授業への取組・ChatGPT などの生成AI の「業務活用」

b 実施方法

・PDと称し、教職員ともに教育の質向上を目指し、ワークショップ、内部教員及び外部講師による研修等を行っている

c 開催状況（教員の参加状況含む）

2023年度実績 年3回（5日間）

第1回 8月24日・25日

第2回 9月21日

第3回 2月20日・21日

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

オンデマンド教材の作成については、引き続き大学として効果を検証しつつ導入を行っていくが、各教員が今回の研修を踏まえて、オンデマンド教材作成を行っていく予定である。また、同時にアドバイザー機能の見直しも行い、多様な学生の支援の方法について、日常的に改善を図っていく。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

・各学期ごとに中間および期末の授業評価を実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

・授業評価アンケートは、結果を集計・分析し、教授会での報告と併せて学内ネットワークで教員や学生に公開している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

38

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨に基づき、専門知と経験知の往還により実際の現場で必要となる能力の習得を行うため、教室外学修機会の充実、アクティブラーニングの教育方法を取り入れることを推進している。学生募集及び退学率については、学科設置時より留意し、更なる教育内容の充実や学生募集活動により安定した学科運営を目指していく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和6年7月1日 公表

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行
- ・大学ホームページ上に公開予定（令和5年7月を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和4年度に評価機関（財団法人日本高等教育評価機構）によって認定評価を受けた。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和5年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

《 a で「有」の場合 》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ ☒ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 ☒ ウェブサイトへの掲載 ・ ☐ その他（ ）]

《 a で公表「無」の場合 》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。